

令和4年度第4回大曲地域協議会会議録

令和5年3月16日

大曲地域協議会

令和4年度第4回大曲地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■会長あいさつ	2
■部長あいさつ	2
■協議	
(1) 会議録署名委員の指名	3
(2) 地域課題「はなび・アムと周辺の取り組み」に係る今後の取り組みについて	3
■報告	
(1) 令和4年度地域枠予算の活用状況及び令和5年度地域枠予算について	5
■その他	6
■閉会	7
■署名	7

■日 時：令和5年3月16日（木）午後6時

■会 場：大仙市役所3階大会議室

■出席委員：10名

鎌 田 俊、後 藤 仁 美、根 田 朋 子、佐々木 浩、佐 藤 芳 紀
柴 田 裕 子、須 田 忠 夫、戸 嶋 真紀子、生田目 マキ子、松 塚 孝 治

■欠席委員：3名

熊 谷 公、佐 藤 純 也、成 田 麗 子

■出席職員：6名

伊 藤 公 晃（企画部長） 山信田 恭 弘（地域活動応援課長）
高 橋 靖 弘（地域活動応援課主幹） 遠 藤 彩 希（地域活動応援課主幹）
三 浦 雄（地域活動応援課副主幹） 佐 藤 洋 平（地域活動応援課主任）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 部長あいさつ
- 4 議 題
 - （1）会議録署名委員の指名
 - （2）地域課題「はなび・アムと周辺の取り組み」に係る今後の取り組みについて
- 5 報 告
 - （1）令和4年度地域枠予算の活用状況及び令和5年度地域枠予算について
- 6 その他
- 7 閉 会

（午後 6時 開会）

○事務局(高橋主幹)

本日はお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。定刻になりましたのでただいまから、令和4年度第4回大曲地域協議会を始めさせていただきます。

本日は熊谷会長が欠席となっておりますので、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第6条第4項の規定により、副会長の後藤委員が会長の職務を代理いたします。

それでは、初めに、後藤副会長よりご挨拶をお願いいたします。

○後藤副会長（以下、副会長と表記）

私の挨拶の前に皆様にご報告させていただきたいことがございます。

令和2年度から、当協議会の委員としてご尽力いただきました三浦龍吾さんでございますが、昨年、一身上の都合により退任届が提出され受理されております。

現在、当協議会では、1名欠員の状態となっておりますが、今年度をもって第5期委員の任期が終了し、来年度から新たに第6期の任期が始まりますことから、今年度は欠員の補充はせず、1名減の13名で協議会を開催いたしております。

ご報告が大変遅くなりましたが、この点につきまして、委員の皆様には何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

改めまして本日、熊谷会長が欠席となっておりますので、代理として、会長の職務を務めさせていただきます。

実は先週、朝晩の寒暖差が激しいためか風邪をひきまして、ちょっとお聞き苦しい点があるかと思いますが何卒よろしくをお願いいたします。

それではよろしく申し上げます。

○事務局(高橋主幹)

ありがとうございました。

続きまして、伊藤企画部長が挨拶を申し上げます。

○伊藤企画部長（以下、企画部長と表記）

大曲地域協議会の開催にあたりまして一言挨拶申し上げます。

皆様におかれましては日頃から市政の様々な分野におきまして、特段のご理解ご協力いただきこの場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。また、新聞、報道等でいろいろ問題になりました、職員の敷地内での喫煙という問題がございました。大変お騒がせして申し訳ございません。今後こういったことが二度と起きないように、職員一同改めましてこれからはもしっかり活動していきたいと思っておりますので、これからもご指導の方をよろしくお願いしたいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症が確認されてから3年が経過したということで、これまではマスクを必ず着用してくださいということでしたけれども、この基準も緩和されることになりました。本日は、こういった形で皆さんマスクをしていただいていた開催ということになりましたけれども、これが無くなるということになると、ようやく通常の生活が見えてきた感じがいたします。

来年度こそは、各事業が計画通りに実施できることを願うと共に、市といたしましても様々な支援を行ってまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

さて皆様には、地域枠予算の活用のほか、地域が一体となって取り組んでおります彩色千輪プロジェクト事業について、大曲地域では、「はなびアム」とその周辺の取り組みをテーマにご協議いただいているところでございます。

これまでの協議により、一定の方向性と具体的な取り組みが示されたということでございますけれども、市では、今後とも、地域の発展・飛躍につながるような施策を展開するとともに、市民と行政との協働のもと、市民が誇りと責任を持って活躍できるまちづくりを引き続き進めてまいりますので、皆様には、これまで以上のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、委員の皆様におかれましては本日が第5期委員として最後の地域協議会ということでございます。これまでのご尽力に対しましてあらためてお礼を申し上げますとともに、今後とも地域の発展のためにご指導ご助言いただきますようよろしくお願いいたしますと思います。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○事務局(高橋主幹)

それでは、協議に入ります前に本日の資料の確認をさせていただきたいと思います。

①次第

②委員名簿・配席図

③資料No.1「はなび・アム」を拠点とした地域活性化事業（全体構想及び事業計画）

④資料No.2「はなび・アム」を拠点とした地域活性化事業（詳細）

⑤資料No.3「はなび・アム」を拠点とした地域活性化事業（全体構想及び事業計画）についてのご意見

⑥資料No.4 令和4年度地域枠予算活用事業一覧及び令和5年度地域枠予算

以上でございます。お手元に無い場合はお知らせ下さい。

このあとの進行については、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、後藤副会長にお願いします。

○副会長

それでは会議を始めます。本日は熊谷公委員、佐藤純也委員、成田麗子委員から欠席の届け出がされまして、出席委員は10名となっております。2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

それでは、次第の4、議題の(1)、会議録署名委員を指名いたします。

会議録署名委員は、生田目マキ子委員と松塚孝治委員にお願いいたします。

続きまして、議題の(2)に移ります。

地域課題、はなびアムと周辺の取り組みに係る今後の取り組みについてを議題といたします。

この議題につきましては、令和2年度より、委員の皆様から様々なご意見をいただき、計6回の協議を重ね、昨年12月に開催を予定しておりました第3回大曲地域協議会において、全体構想と事業計画の説明を予定しておりました。

ところが会議開催の間際になって、新型コロナウイルスの感染拡大により残念ながら会議が中止となってしまい、書面での審議となってしまったところであります。

そのため本日は書面ではお伝えできなかった部分について説明をしていただきたいと思います。それでは事務局から説明をお願いします。

○事務局(高橋主幹、佐藤主任)

【資料に基づき説明】

○副会長

それではただいまの説明をふまえて、皆様からご意見を伺いたいと思います。何かご意見ある方いらっしゃいますか。
戸嶋委員をお願いします。

○戸嶋真紀子委員

はなびアムの展望解説事業についてなんですけれども、まず予算ゼロ円でやるという方向性のようなんですが、この写真にある通り、西山が見えるガラスの下の辺りに同じ山のラインがあって、白でなぞったラインがあって、そこに標高何メートルとか書いてあるものをよく見たりします。

別に掲示するよりも、こうやって対比して見れる方が、ああなるほどねっていう感じがして面白いのかなと思います。そうやって人に見せるものを予算ゼロ円でやるのは厳しいなって思いました。

やっぱりちゃんとしたグラフィックデザイナーや美術の先生などから作成してもらった方がより効果的なものができるのではないかと思います。

○事務局(山信田課長)

戸嶋委員のご質問にお答えします。

前回の書面協議で皆さんに配付させていただいた資料は、ある程度予算をかけてやりたいということで計画したものだったんですけれども、実際予算措置には結びつかなかったということでございます。令和5年度の計画は、実施可能なできることをまずやってみようということで記載したものになります。

実際、事業の実施につきましては予算が伴うものなんですけれども、他の事業もありまして全体の中で調整がされたということでもあります。事業を進めていくに当たっては、委員の

皆さんと、まず情報を共有しながらできる取り組みというところを進めていきたいと思いたすのでよろしくお願いいたします。

○副会長

他にご意見ある方いらっしゃいますか。

いらっしゃらないようなので、地域課題、はなびアムと周辺の取り組みに関わる全体構想および事業計画につきましては、皆様からいただいたご意見を事務局で検討していただき、今後の事業実施に反映させて、取り組みを実現させていきたいと思いたすので、委員の皆様からもぜひご協力をお願いしたいと思いたす。

なお実施していく取り組みにつきましては、毎年度、地域協議会において、事業の評価検証を行い、翌年度以降の事業実施に繋げていきますのでよろしくお願いい致します。

それでは本日の協議はここまでにさせていただきたいと思いたす。

次に次第の5、報告（1）に移ります。

令和4年度地域枠予算の活用状況および令和5年度地域枠予算について事務局より説明をお願いします。

○事務局(遠藤主幹)

【資料に基づき説明】

○副会長

事務局より報告がありましたが、皆様から何かございませんか。

鎌田委員、お願いします。

○鎌田俊委員

地域枠予算について、令和5年度の申請のタイミングがわからなくて、どういうタイミングで各コミュニティ会議が上げてくるんでしょうか。

もう既に上がってきてるんでしょうか。

○事務局(遠藤主幹)

申請の時期ですが新年度が始まりましたら、すぐ受付の体制は整えておりますので4月以降です。

すぐ事業を始めたい団体様については、4月にこちらにお見えになる団体もあれば事業が始まる少し前に来られる団体もいるので、受付のタイミングは通年通して事業開始前の団体様のご都合の良いときにいらしていただいているという状況です。

補助金については、団体様の方であらかじめ資金がないと事業を実行できないという事情もございますので、ご希望があれば前払いでお支払いしております。

○鎌田俊委員

補助金は申請団体が所有する口座に振り込むのでしょうか。

○事務局(遠藤主幹)

口座名義が団体様名義の通帳に振り込みをしております。

例えば、角間川のコミュニティ会議からの申請だと、角間川コミュニティ会議の名義の通帳に振り込むことになります。

補助金ですので、原則申請いただいた団体様名義の通帳に振り込むことにしておりますので、別の名義の通帳には入りません。

○副会長

他にありませんか。

なければ次第の5報告を終了します。

本日の議題等については以上であります。

続きまして次第の6その他に移ります。

皆様から何かございませんか。

○松塚孝治委員

ちょっと前に戻るんですけども、地域枠予算実績一覧の実績のところは何も書いてないのは事業をしなかったってことですか。

○事務局(遠藤主幹)

実績欄が空欄になっているところについては、3月7日時点で市の方に実績報告書が

まだ届いていなかったもので、正確な数字がこちらでは把握できないということでの空欄でございます。どこの団体様も予定通り行ったということではないとは思いますが完全な中止というところはなかったと聞いております。

○副会長

他にありませんか。

なければ、第5期最後の会議はこちらで終わりますが、最後の会議ということで皆さんが意見を出し合ったものがまとめられまして、第6期に引き継ぐための協議会になったと思います。

以上で本日の会議を閉じさせていただきます皆さん大変ご苦労さまでした。

(午後 7時00分 閉会)

大曲地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

